MODE *for Charity*

babies and mothers

メディア掲載リスト

心に白いリボンを。

www.modeforcharity.jp

MODE for Charity
babies and mothers

MODE for Charity 2010 メディア掲載リスト

ウェブサイト

掲載サイト	掲載日付	記事見出し
@nifty ココログ	2010.3.9	母をイメージしたアロマ完成
ウーマンエキサイト	2010.3.19	途上国の妊産婦を守る、「MODE For Charity」始動
タレントスケジュール	2010.4.6	MODE for Charity 2010　～ babies and mothers ～
ウーマンエキサイト	2010.4.11	冨永愛氏出演チャリティーファッションショー、開幕間近。
Hatena Diary	2010.4.12	everlasting sprout のエヴァラス日記
EnjoyTOKYO	2010.4.13	西武渋谷店、母の日「Smile MAMA」～キレイを贈る～
EnjoyTOKYO	2010.4.13	西武渋谷店、母の日「Smile MAMA」～キレイを贈る＋新しい " 当たり前 " な New Usual ～
日テレNEWS24	2010.4.14	母・冨永愛、一色紗英、政井マヤらもサポートを約束
25ans	2010.4.14	妊産婦と新生児の命を守るためのチャリティ・プロジェクト「MODE for Charity babies and mothers」に参加しよう！
ナチュラルサイエンス	2010.4.14	natural science× MODE for Charity コラボ企画 ベビーミルキーローション ホワイトリボン限定ボトル発売！
日刊スポーツ	2010.4.15	冨永愛が妊産婦をサポート
TVais	2010.4.15	MODE for Charity babies and mothers のテレビ情報
verita	2010.4.15	楽しみを通じて異国で苦境にあえぐ女性たちを救おう　MODE for Charity
ウーマンエキサイトFashionNews livedoor	2010.4.15	ホワイトリボン運動推進イベント「MODE for Charity ～babies and mothers～」でファッションショー開催
ikeseikirei	2010.4.15	〈MODE for Charity 2010〉メッセージ T シャツ　商品詳細
Milk	2010.4.15	ついにスタート！　モードが救う命
ニンプス	2010.4.15	MODE for Charity チャリティファッションショー　速報！
エコモチニュース	2010.4.19	MODE for Charity のお知らせ
女性自身	2010.4.20	チャリティーファッションショー『MODE for Charity 2010 babies and mothers』【冨永愛】
毎日jp CNETJapan JPubb	2010.4.23	[エキサイト株式会社]「ホワイトリボン・ジャパン・公式サイト」の Twitter RT 支援を開催中
Twitnews	2010.4.27	Twitter でザンビアの妊産婦支援イベント開催　1RT で1円募金
stylife	2010.5.14	MODE for Charity　イベントレポート
yahoo!　産経新聞　iza	2010.5.18	「アフリカ支援」特集続々　女性ファッション雑誌　読者に生きがい提案
ELLE　oneline	2010.5.20	ELLE TV:「MODE for Charity 2010」

新聞・雑誌

掲載メディア	発行日	記事見出し
朝日新聞	2010.4.14	寄付つき T シャツ 途上国の妊婦支援
読売新聞	2010.4.21	途上国の妊産婦支援キャンペーン「ホワイトリボン」普及図る
釧路新聞	2010.4.25	途上国の妊産婦支援キャンペーン「ホワイトリボン」普及図る
DAILY YOMIURI Tokyo	2010.4.29	Top model walks for White Ribbon
産経新聞	2010.5.18	女性ファッション雑誌「アフリカ支援」続々特集
FUDGE	2010.1.12	世界中のお母さんと赤ちゃんを救おう！「MODE for Charity 2010-babies and mothers-」
mamakiss　4月号	2010.3.23	MODE for Charity　～ babies and mothers ～
25ans　5月号	2010.3.28	MODE for Charity　開催決定
25ans　6月号	2010.4.28	チャリティ・プロジェクト MODE for Charity 開催中！
25ans　7月号	2010.5.28	チャリティ・プロジェクト MODE for Charity　リポート
ELLE　7月号	2010.5.28	エル読者から大人気 冨永愛らが語る子育ての喜び

ラジオ

掲載メディア	放送日	放送内容
FMヨコハマ 『E-ne! good for you』	2010.4.27	チャリティーオークション「MODE for Charity」の紹介

ウェブサイト

『@nifty ココログ』
http://news.cocolog-nifty.com/cs/article/detail/colum-chikyu-62342738/1.htm
母をイメージしたアロマ完成　2010.3.9 掲載

『ウーマンエキサイト』
http://woman.excite.co.jp/garbo/concierge/rid_14195
途上国の妊産婦を守る、「MODE For Charity」始動　2010.3.19 掲載

『ウーマンエキサイト』

http://woman.excite.co.jp/fashion/news/rid_15023/

冨永愛氏出演チャリティーファッションショー、開幕間近。2010.4.11 掲載

『日テレ NEWS24』

http://www.news24.jp/entertainment/news/1611426.html

母・冨永愛、一色紗英、政井マヤらもサポートを約束　2010.4.14 掲載

『ナチュラルサイエンス』

http://www.natural-s.jp/mode/

natural science× MODE for Charity コラボ企画
ベビーミルキーローション ホワイトリボン限定ボトル発売！ 2010.4.14 掲載

『TVais』

http://www.tvais.jp/html/2010_04_15/it_2204/

MODE for Charity babies and mothers のテレビ情報 2010.4.15 掲載

『verita』

http://www.veritacafe.com/news/fashion/2010/04/1745/

楽しみを通じて異国で苦境にあえぐ女性たちを救おう
MODE for Charity　2010.4.15 掲載

『ウーマンエキサイト　FashionNews livedoor』

http://woman.excite.co.jp/fashion/news/rid_15226/
http://www.fashionsnap.com/news/2010-04-14/mode-for-charity/
http://news.livedoor.com/article/detail/4720629/

ホワイトリボン運動推進イベント
「MODE for Charity ～babies and mothers～」
でファッションショー開催　2010.4.15 掲載

『Milk』
http://milkjapon.com/topics/2010/04/post-48.html
ついにスタート！　モードが救う命　2010.4.15 掲載

『ニンプス』

http://ninps.com/blog/blog_news/20100415.html

MODE for charity チャリティファッションショー　速報！ 2010.4.15 掲載

『エコモチニュース』

http://www.ecomoti.jp/news/?p=243

MODE for Charity のお知らせ　2010.4.19 掲載

『女性自身』
チャリティーファッションショー
『MODE for Charity 2010 babies and mothers』【冨永愛】
2010.4.20 掲載

『毎日 jp CNETJapan JPubb』
http://japan.cnet.com/release/story/0,3800075553,10451055,00.htm?ref=rss
http://www.jpubb.com/press/157387/
[エキサイト株式会社]「ホワイトリボン・ジャパン・公式サイト」の Twitter RT 支援を開催中　2010.4.23 掲載

『Twitnews』

http://www.twitnews.jp/news_rMRMl1yvb.html?right

Twitter でザンビアの妊産婦支援イベント開催　1RT で1円募金

2010.4.27 掲載

『yahoo!　産経新聞　iza』

http://sankei.jp.msn.com/entertainments/entertainers/100518/tnr1005180751007-n1.htm
http://www.iza.ne.jp/news/newsarticle/entertainment/other/392374/

「アフリカ支援」特集続々　女性ファッション雑誌
読者に生きがい提案　2010.5.18 掲載

「アフリカ支援」特集続々　女性ファッション雑誌　読者に生きがい提案

産経新聞　2010/05/18 11:03

女性ファッション雑誌でアフリカへのチャリティー支援を取り上げる記事やキャンペーン企画が相次いでいる。4月には都内で、アフリカ南部のザンビア支援のチャリティーイベントとして、有名モデルによるファッションショーも開かれた。なぜ今、ファッションでアフリカなのか。

男版"バター犬"に非難殺到！　男性フ…
アフリカ各国外相と会談　国連安保理改…

1月号の別冊付録として「チャリティをもっと身近に感じるためのガイドブック」を作ったのは、ファッション雑誌「25ans（ヴァンサンカン）」（アシェット婦人画報社）だ。モデルの紗耶（さや）がザンビアを訪れ、同国の医療施設不足の問題などについてリポートしている。

ファッション雑誌「GLAMOROUS（グラマラス）」（講談社）は、「グラマラス・ママ」というチャリティープロジェクトを立ち上げ、1月にリア・ディゾンや益若つばさといったママモデルと子供の写真展を開催、収益をアフリカなどに寄付した。今月16日にも同種のチャリティーイベントを行った。

ヤングママに人気の雑誌「VERY（ヴェリィ）」（光文社）も3月号で、タンザニアの妊産婦が医療施設や人材の不足などで高い死亡率に置かれている現状を掲載している。

なぜアフリカなのか。グラマラスの遠藤友子副編集長は「こうしたファッション誌の読者は、かつて20代でセレブファッションを追いかけていた世代。チャリティーを行う海外のセレブのことも知っており、"イイ女はチャリティーをする"という認識がある」と背景を分析。「ファッションをからめたチャリティーというのは、女性の生き方を応援するファッション誌としても、読者に生きがいを提案できる有効な企画なんです」と言う。

雑誌の枠を飛び越えた動きも出てきている。

4月には東京・原宿でザンビアの妊産婦を支援するチャリティー企画「MODE for Charity 2010」が開かれ、モデルの冨永愛らが出演するオープニングイベントのファッションショーは400人の女性らでにぎわった。賛同人には、複数の女性ファッション雑誌編集長やデザイナーが名を連ねた。

冨永は「ファッションって欲望の世界で、チャリティーとは対極のものだけど、同時に夢を提供するものでもあると思う」と出演の意義を強調する。

イベントを共催した途上国を支援するNGO「ジョイセフ」の石井澄江事務局長は「モード、ファッションは、広くとらえると生き方、ライフスタイルになる。日々の暮らしの中でちょっと立ち止まり、助けを必要としている女性たちに思いを寄せる。そんなライフスタイルってすてきだと思う」と話している。（佐久間修志）

『ELLE　oneline』

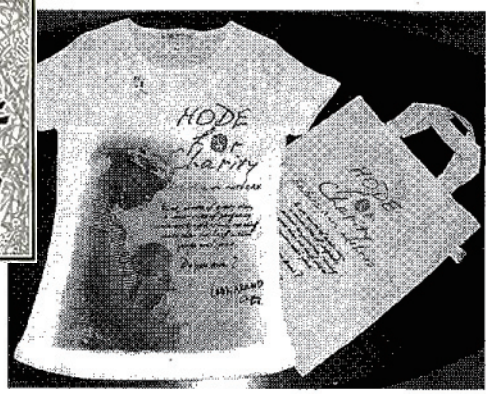
http://www.elle.co.jp/elletv/fashion/party/MODE-for-Charity-2010/node_485332

ELLE TV:「MODE for Charity 2010」2010.5.20 掲載

新聞・雑誌

『朝日新聞』
寄付つきＴシャツ 途上国の妊婦支援
2010.4.14 発行

朝日新聞



寄付つきＴシャツ 途上国の妊婦支援

母の日フェア期間に販売

発展途上国の妊産婦と赤ちゃんを救うことにつながるチャリティー付きのメッセージTシャツが13日から、西武有楽町店をはじめ、全国の西武、そごう26店舗で売り出された。5月9日までの「母の日フェア期間」の取り扱いで、売り切れ次第終了する。

Tシャツには、お産による死亡率が高い途上国の妊産婦への支援を呼びかけるモデルの冨永愛さんのメッセージと、女性写真家東海林美紀さんの写真がプリントされている。ウエストを絞ったタイトなデザインで、サイズもSML3種類。同じメッセージがプリントされたエコバッグに、この活動の象徴であるホワイトリボンのピンバッジも入れて＝写真＝、2900円だ。

国際協力NGOのジョイセフが開催するチャリティー付きイベント「モード フォー チャリティー 2010」のオリジナルグッズ。冨永さんはこのイベントの親善大使で、1児の母だ。売り上げの一部は、アフリカのザンビア・コッパーベルト州マサイティ郡の女性たちが安全に出産できるよう、出産介助用キットや妊婦搬送用自転車の提供、医療ボランティアの技術研修支援などに使われるという。

『読売新聞』
途上国の妊産婦支援キャンペーン 「ホワイトリボン」 普及図る
2010.4.21 発行

讀賣新聞
2010年(平成22年)4月21日(水曜日) 讀賣新聞

くらし 家庭

途上国の妊産婦 支援キャンペーン
「ホワイトリボン」普及図る

途上国などの妊産婦や新生児を取り巻く医療、衛生環境の改善を目的とした国際的なキャンペーン「ホワイトリボン運動」普及のための慈善イベントが始まった。

この運動は1999年に米国で始まり、現在、日本を含む約150の国と地域から非政府組織（NGO）などが参加。不十分な医療体制や、医師不足などで命の危険にさらされている妊産婦らを支援している。乳がん撲滅運動のシンボルとしてピンクリボンが知られているように、ホワイトリボンで妊娠や出産によって亡くなった女性への哀悼の気持ちを表現している。

運動を広く知ってもらおうと、14日には東京・神宮前の原宿クエストホールで「モード・フォー・チャリティー2010」と題したイベントを開催。「ドレス33」など国内8ブランドが協力して有料のファッションショーを行い、イベントの親善大使を務めるファッションモデルの冨永愛さんらが35点を披露した。

また、関連イベントとして冨永さんらが提供した私物など約50点が、ヤフーのチャリティーオークションサイトに5月4日まで出品される。9日の母の日には、イベントを締めくくるパーティーも東京都内で開かれる。ショーの入場料などの収益金は、妊産婦死亡率がアフリカでも特に高いザンビアの活動支援に使われる。詳細は公式サイト（http://www.modeforcharity.jp/）で。

「ホワイトリボン運動」の普及を目指すイベントのファッションショーに登場した冨永さん（中央）（14日、東京・神宮前で）

イベント事務局のあるNGO・家族計画国際協力財団（ジョイセフ）の石井澄江事務局長は「地球上で1分に1人の女性が妊娠、出産で亡くなっており、命をつなぐ行為が、逆に命を奪っていることを知ってもらいたい」と協力を呼びかけていた。1児の母でもある冨永さんも「日本のように、子どもの出産時に死を意識しなくてすむ世界にするきっかけにしたい」と話していた。

『DAILY YOMIURI Tokyo』
Top model walks for White Ribbon
2010.4.29 発行

DAILY YOMIURI ONLINE | THE DAILY YOMIURI

Top model walks for White Ribbon

The Yomiuri Shimbun

Popular fashion model Ai Tominaga and others are participating in a series of charity events to raise awareness in this country of the White Ribbon Campaign, a global effort to improve health care and sanitation for pregnant women and infants in developing countries.

Nongovernmental organizations in about 150 countries and regions are involved in the White Ribbon Campaign, which was launched in the United States in 1999. The project works to support women and children whose lives are threatened by inadequate systems of medical care and insufficient numbers of doctors.

The campaign's white ribbon symbol represents condolences for women who have died as a result of pregnancy or childbirth.

Tominaga is the goodwill ambassador for the charity events—on April 14, she wore 35 pieces at the Mode for Charity 2010 fashion show in Harajuku, Tokyo. Eight domestic brands, including Dress 33, took part in the show.

In a related event, about 50 personal items provided by Tominaga and others have been put up for sale on Yahoo Japan's auction site through Tuesday. A party to wrap up the events will be held in Tokyo on Mother's Day, May 9.

Admission fees and other proceeds are scheduled to be used in support of activities in Zambia, where the maternal mortality rate is one of the highest in Africa.

The Yomiuri Shimbun

Ai Tominaga, center, appears at a Tokyo fashion show on April 14 in support of the White Ribbon Campaign.

"One woman dies as a result of pregnancy or childbirth every minute on this planet. I want more people to know that the process of producing a new life can also claim a life," said Sumie Ishii, executive director of the Japanese Organization for International Cooperation in Family Planning, which is in charge of the charity events.

Tominaga, who has a son, said, "I want [these events] to help make the world a place where people don't need to be afraid of dying in childbirth, just like in Japan."

『産経新聞』
女性ファッション雑誌「アフリカ支援」続々特集
2010.5.18 発行

産経新聞
12版　平成22年(2010年)5月18日　火曜日　産経

女性ファッション雑誌「アフリカ支援」特集続々

読者に生きがい提案

ザンビアの妊産婦を支援するチャリティーイベントのオープニングで行われたファッションショー＝4月14日、東京・原宿（松本健吾撮影）

女性ファッション雑誌でアフリカへのチャリティー支援を取り上げる記事やキャンペーン企画が相次いでいる。4月には都内で、アフリカ南部のザンビア支援のチャリティーイベントとして、有名モデルによるファッションショーも開かれた。なぜ今、ファッションでアフリカなのか。

1月号の別冊付録として「チャリティをもっと身近に感じるためのガイドブック」を作ったのは、ファッション雑誌「25ans（ヴァンサンカン）」（アシェット婦人画報社）だ。モデルの紗耶がザンビアを訪れ、同国の医療施設不足の問題などについてリポートしている。

ファッション雑誌「GLAMOROUS（グラマラス）」（講談社）は、「グラマラス・ママ」というチャリティープロジェクトを立ち上げ、1月にリア・ディゾンや益若つばさといったママモデルと子供の写真展を開催、収益をアフリカなどに寄付した。今月16日にも同種のチャリティーイベントを行った。

ヤングママに人気の雑誌「VERY（ヴェリィ）」（光文社）も3月号で、タンザニアの妊産婦が医療施設や人材の不足などで高い死亡率に置かれている現状を掲載している。

なぜアフリカなのか。グラマラスの遠藤友子副編集長は「こうしたファッション誌の読者は、かつて20代でセレブファッションを追いかけていた世代。チャリティーを行う海外のセレブのことも知っており、〝イイ女はチャリティーをする〟という認識がある」と背景を分析。「ファッションをからめたチャリティーというのは、女性の生き方を応援するファッション誌としても、読者に生きがいを提案できる有効な企画なんです」と言う。

雑誌の枠を飛び越えた動きも出てきている。

4月には東京・原宿でザンビアの妊産婦を支援するチャリティー企画「MODE for Charity 2010」が開かれ、モデルの冨永愛らが出演するオープニングイベントのファッションショーは400人の女性らでにぎわった。賛同人には、複数の女性ファッション雑誌編集長やデザイナーが名を連ねた。

冨永は「ファッションって欲望の世界で、チャリティーとは対極のものだけど、同時に夢を提供するものでもあると思う」と出演の意義を強調する。

イベントを共催した途上国を支援するNGO「ジョイセフ」の石井澄江事務局長は「モード、ファッションは、広くとらえると生き方、ライフスタイルになる。日々の暮らしの中でちょっと立ち止まり、助けを必要としている女性たちに思いを寄せる。そんなライフスタイルってすてきだと思う」と話している。

（佐久間修志）

『FUDGE』
世界中のお母さんと赤ちゃんを救おう！
「MODE for Charity 2010-babies and mothers-」
2010.1.12 発行

世界中のお母さんと赤ちゃんを救おう！
「MODE for Charity 2010-babies and mothers-」

MODE for Charity
babies and mothers

4/14（水）～5/9（日）の期間、世界中のお母さんと赤ちゃんを救う活動の援助&認知普及を目的としたイベント「MODE for Charity2010-babies and mothers-」が、ジョイセフ（財団法人家族計画国際協力財団）とFDI（フレンドリーインターナショナル）共催で開催される。日本・海外の著名人を賛同人に迎え、ファッションショーパーティ、チャリティオークション、トークイベントなどを通し、日本全国にメッセージを発信。チャリティーに対して、ファッションができることを提案してくれる本イベントに注目したい。
（問）MODE for Charity事務局
tel:03-3278-5877
http://www.joicfp.or.jp/jpn/

リーバイス®ストア渋谷店がOPEN！
限定プロダクトをチェック

昨年 12/18（金）にOPENしたリーバイス®初の直営路面店、リーバイス®ストア渋谷店。トレンドの発信地である渋谷にふさわしく、定番商品はもちろん、渋谷店のみで展開するエクスクルーシブ商品や特別なコラボレーションをリリースする。レディースでは、スワロフスキー付き、メッセージプリント、スプラッシュプリントをあしらった計3種類のショーツ（¥7350）とミニスカート（¥7350）を発売。
（問）リーバイス®ストア渋谷店
東京都渋谷区宇田川町 17 番 2
渋谷伸工ビル　tel：03-5456-9657
open：11:00～21:00

『mamakiss　2010 年 4 月号』
MODE for Charity　～babies and mothers～
2010.3.23 発行

『25ans　2010 年 5 月号』
MODE for Charity　開催決定
2010.3.28 発行

途上国の妊産婦と赤ちゃんを守るチャリティ・キャンペーン

MODE for Charity 開催決定!

開発途上国の女性の主な死因が妊娠、出産にまつわるもの――。その現実をもっと多くの人に知ってもらうためのキャンペーンMODE for Charity babies and mothersがスタートします。イベントとオークションを通じての、チャリティ・アクション。25ansもこの企画に賛同し、支援に協力します。

出産で命を落とす女性たちを救いたい――その思いからセレブたちが立ち上がった

ミレニアム開発目標の一つにも掲げられている「2015年までに妊産婦死亡率を4分の3減少させる」という目標。実はこの目標達成率は、芳しくないのが現状です。そんな途上国の安全な妊娠と出産への問題意識を高める運動が、ホワイトリボンキャンペーン。日本でもこの現状への認知を広げ、また国際NGO団体ジョイセフを通じて、今この問題に苦しむザンビアへの寄付を募るために、チャリティ・イベントが開催されます。

4月14日
MODE for Charity
レセプションパーティ

●開催日時:4月14日18時スタート●会場:クエストホール(予定)●オープニングレセプションチケット¥5,000、ディナーパーティチケット¥7,000●主催:MODE for Charity事務局●共催:ジョイセフ、フレンドリーデーインターナショナル●後援:世界保健機関(WHO)、ホワイトリボンアライアンス(WRA)、ザンビア大使館●イベントの詳しい内容はhttp://www.modeforcharity.jp/

Dave M. Benett/ゲッティイメージズ　Mike Marsland/WireImage.com

冨永 愛さんがイベントの親善大使に決定!

一人の母親として、女性としてこの問題に関心を寄せ、イベントの親善大使を引き受けた冨永 愛さん(右)。彼女プロデュースのファッション・ショーが開催される予定です。またイベントMCを務める政井マヤさんも賛同人として協力。

ナオミやブラウン英国首相夫人がホワイトリボンキャンペーンの仕掛け人

ナオミ・キャンベル(右上)は2008年にチャリティ・ファッションショー「Fashion for Relief」をホワイトリボンのために開催するなど積極的に活動。今回はこのイベントの賛同人として、サラ・ブラウン英国首相夫人(左下)と共にメッセージを寄せています。

Dave M. Benett/ゲッティイメージズ

ジョセイフを通じてザンビアの出産事情を改善

2010年1月号の別冊付録「チャリティをもっと身近に感じるためのガイドブック」でもご紹介した、ザンビアのマサエティ地区の状況。地元のコミュニティに根ざした出産サポートを普及させるために1984年から、ジョイセフが活動しています。簡単な医療キットの提供は、妊産婦の死は防げるだけでなく、新生児死亡を防ぐ手立てになることも見逃せません!

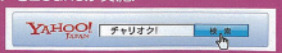
ファッショナブルなチャリティグッズも販売

イベントでは、さまざまなブランドのコラボ商品が登場。大橋マキさんプロデュースのアロマブランド「aromamora」からは、「Mother」という商品が(右・¥4,980)発売。広尾ハイライフ読者の青木 愛さんが代表を務めるヴィリーナは、ルイ・チャームストロングとコラボした携帯ストラップ(各¥19,950、限定販売)を企画。思い入れたっぷりのグッズをチェック!

4月14日から25ans ONLINE上にオープンするチャリティページもチェック!

4月14日よりYahoo!オークションにてチャリティ・オークションを25ansが実施!

冨永 愛さんをはじめ、一色紗英さん、平野志麻さんら、著名人が賛同人として参加。彼女たちと小誌編集長が参加するチャリティ・オークションを、4月14日から5月3日までYahoo!オークションにて25ansが開催します。貴重なアイテムが数々出品! このオークション結果報告を含むクロージングパーティは5月9日の母の日に行われる予定です。



Yahoo! JAPANで「チャリオク」と入れて検索して出たページで、「25ans」と検索してください。

●25ansブースのページURLはこちらから!
PC版 http://openuserauctions.yahoo.co.jp/jp/user/charity25ans
携帯版 http://srd.yahoo.jp/auc/charity/charity25ans

『25ans　2010 年 6 月号』
チャリティ・プロジェクト MODE for Charity 開催中！
2010.4.28 発行

25ans 6月号　2010.4.28 発行

『25ans　2010 年 7 月号』
チャリティ・プロジェクト MODE for Charity　リポート
2010.5.28 発行

『ELLE　2010年7月号』
エル読者から大人気 冨永愛らが語る子育ての喜び
2010.5.28 発行

おしゃれママ必見! 最新ホットトピックス

ELLE MAMA NEWS

NEWS 1

エル読者から大人気 冨永愛らが語る 子育ての喜び

ファッションやイベントを通し、世界中の妊産婦と赤ちゃんを救うホワイトリボン運動を推進するためのプロジェクト「モード・フォー・チャリティ」が東京で開催された。NGOジョイセフを通じ第1回の今年は、アフリカのザンビア共和国のマサイティ郡の女性たちの出産を支援。賛同人として、日本は冨永愛、一色紗英らが。海外からはナオミ・キャンベルら著名人が参加。チャリティへの商品出品やメッセージを寄せ話題を呼んだ。
www.modeforcharity.jp/

オープニングセレモニーではファッションショーも開催。ランウェイには冨永愛もモデルとして登場。

MESSAGE FROM 冨永愛

「日本では考えられないけれど、助産師も医師も不足するザンビアでは女性たちは家族に"今生の別れ"をして、出産場所に向かうそう。私も5歳の息子を持つひとりの母として、こんなことはあってはいけないという思いから、今回の参加を決めました。モードとチャリティはある意味対極であるものだけれど、夢のあるファッションを通して、一人でも命を助けられれば。子育ては想像以上に大変だけれど、それ以上に幸せなものだと思うから」

MESSAGE FROM 一色紗英

3児の子育てをしながら女優、人気ブランドarchiのディレクターとして活躍する一色さん。「着想を得たアフリカに今回のテーマのテキスタイル柄でお返しを」とチャリティ商品も出品。「今は過剰な情報が溢れている社会だけど、本質に目を向けてシンプルになれば、退化した感覚が冴えてくるはず。出産はまさにその実体験。世界ではいまだ出産で多くの命が失われていますが、モードとチャリティの融合により世界の妊婦さんの力になれればと賛同させていただきました」